

超耐震、津波防災、重量鉄骨高床式住宅「モネの家」

<p>概要・品質・性能</p>	<p>耐震、津波土石流等からの防災を考えた住宅。建物の躯体に厚さ 12mm の H 型鋼等、柱に直径 23cm 厚さ 15mm の重量鉄骨を用いて耐震・耐水圧強度を高め、また津波による浸水から住宅・家財を守るため 2.1m の高床式としている。骨組みを工場生産し現場で設置するモバイル工法で工期短縮(約 3 ヶ月)とコスト抑制を図り、建築後にはトレーラーで移動することも可能。</p> <p>床暖房が標準装備、高い天井(約 2.4m)や高床式ゆえの開放感ある眺望、オリジナルシンク等、安全性だけでなく快適さも追求されている。オプションで、太陽光発電・風力発電システム、免震構造、家具・照明の変更、防災用水タンク設置等可能。幅 16.2m、奥行き 8.2m、高さ 5.97m、建築面積 121.34 m<sup>2</sup>。</p>	<p>モネの家模型図</p> 
<p>用途</p>	<p>(1) 防災住宅、公民館、集会所、事務所、ホテル、レストラン、喫茶店、オーベルジュ、蔵、コンピューターサーバー室等多岐にわたる</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態：生産委託、特許実施権供与、共同研究開発                  (2) 相手先：問わない                  (3) 地域：国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了                  [製造・販売実績] 無し                  [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等                  [情報提供者] 富士鉄工(株)                  モネの家係 月岡 功                  [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団                  TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号：特許第3759592号                  発明名称：「建物とその構築方法」                  登録日：平成18年1月13日                  特許権者：月岡 功                  意匠登録：登録第1270789号                  登録日：平成18年3月24日                  権利者：月岡 功</p>